## データシート

#### T 8310-12 JA

### 空気式アクチュエータ 1000 cm<sup>2</sup>

#### タイプ 3271 · SAM001





#### アプリケーション

特に SAMSON シリーズ 240、250、280、290、および SMS 弁への取付に適したリニアアクチュエータ

1000 cm<sup>2</sup> 操作部面積 定格ストローク 60 mm



図 1: タイプ 3271、1000 cm<sup>2</sup>

顧客標準 SAMO01 は、NAMUR 勧告 NE 53 に適合 する SAMSON デバイスを示します。▶ NE53 ニュー スレター の定期読者になると、これらのデバイスの ユーザーはハードウェアまたはソフトウェアの変更 に関する情報を自動的に受け取ることができます。

#### 特別な機能

空気式アクチュエータ タイプ 3271 は、ローリング ダイヤフラムと内部スプリングを備えたダイヤフラ ムアクチュエータです。

- 高ストロークスピードでの強力な操作部軸推力
- 低摩擦
- スプリング数の違いやスプリング圧縮の変更によ り、さまざまなベンチレンジが可能
- ベンチレンジの変更や作動方向の反転に特別な工 具は不要

(手動ハンドル付きアクチュエータを含む)

- 許容運転温度 -60 ∼ +90 C
- 上部ダイヤフラムケースのめねじによりアイボル トまたはスイベルホイストリングを取り付け可能

#### 仕様

- タイプ 3271・空気式アクチュエータ、操作部面 積 1000 cm<sup>2</sup>
- (オプションで) トラベルストップ付き、最大/ 最小トラベルを機械的に調整可能

その他の仕様

ご要望に応じて、**他の制御媒体**(水など)の仕様

SAMSO

- サイド取付式手動ハンドル タイプ 3273·デー タシートを参照 ► T 8312

#### 構造および作動原理

アクチュエータは、主に 2 つのダイヤフラムケー ス、ダイヤフラムプレート付きローリングダイヤフ ラム、内部スプリングで構成されています。数本の スプリングがお互いに適合し合っている場合があり ます。

信号空気圧力  $p_{st}$  は、ダイヤフラムの表面 A でカ F= p<sub>st</sub>·A を生じさせます。この力はアクチュエー 夕内のスプリングと逆方向です。ベンチレンジは、 定格ストロークを考慮して、アクチュエータの使用 スプリング数とその圧縮によって決定します。スト ローク H は信号空気圧力  $p_{st}$  に正比例します。アク チュエータ軸の作動方向は、アクチュエータへのス プリングの設置方法と、信号空気圧力コネクション の位置で決まります。

v1 アクチュエータ構造のダイヤフラムは固定式で す。

軸コネクタクランプは弁の弁軸でアクチュエータ軸 に接続しています。

調整式トラベルストップ付き仕様のトラベルは、両 方向で(アクチュエータ軸の出入) 最大 50 % まで に恒久的に制限できます。

SAMSON AKTIENGESELLSCHAFT Weismüllerstraße 3 · 60314 Frankfurt am Main, Germany

Tel: +49 69 4009-0 · samson@samsongroup.com · www.samsongroup.com

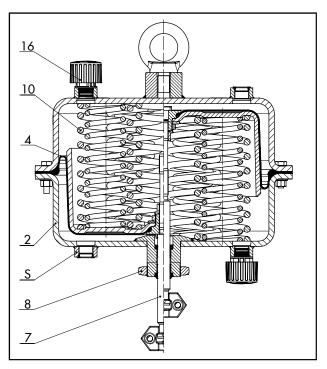


図 2: タイプ 3271、操作部面積 1000 cm<sup>2</sup>

- 2 底部のダイヤフラムケース 10 スプリング
- 4 ダイヤフラム 16 ベントプラグ
- 7 アクチュエータ軸 S 信号空気圧カコネクション
- 8 リングナット

#### 作動方向

アクチュエータには以下の作動方向があります。

- **アクチュエータ軸出(FA):**ダイヤフラムの圧力が解放されるか、または供給空気に障害が起きると、スプリングによりアクチュエータ軸が下端位置へ移動します。
- アクチュエータ軸入(FE):ダイヤフラムの圧力が解放されるか、または供給空気に障害が起きると、スプリングによりアクチュエータ軸を引き込みます。

#### 調節動作またはオン/オフ動作

空気式アクチュエータ タイプ 3271 は、調節動作用に使用する場合、最大供給圧力 6 bar に対応するように設計されています。

「アクチュエータ軸出」作動方向でトラベルストップがある場合、供給圧力はベンチレンジの上限値を 最大でも 1.5 bar 以上超えてはなりません。

#### 表 1: 技術データ

操作部面積(cm²)		1000
最大供給圧力		6 bar <sup>1)</sup>
ダイヤフラム材質を含む許容周囲温度	NBR	-35 ∼ +90 °C <sup>2)4)</sup>
保護の種類		IP54 <sup>5)</sup>

- 1) 供給圧力の制限を遵守してください。
- 2) オン/オフ動作では、最低温度が -20 C に制限されます。
- <sup>4)</sup> -20 °C を下回る温度では、ベントプラグを設置します(▶ AB 07)。
- 5) 空気式アクチュエータは、EN 60529 に記載されている保護要件の観点でいかなるリスクももたらしません。IP 等級は、アクチュエータの加圧側とスプリングチャンバ側で使用される接続部品に応じて異なります。この場合、コンポーネント(ベントプラグ、および電磁弁やポジショナなどの弁付属品)は、要件に適合したものを使用しなければなりません。標準のベントプラグで実現可能な最大等級は IP 54 です (▶ AB 07)。弁付属品の IP 定格によっては、操作部スプリングチャンバのエアパージ付きアクチュエータでは、最大 IP 66 の定格を実現できます。

#### 表 2: 材質

操作部面積(cm²)	1000
アクチュエータ軸	ステンレス
アクチュエータ軸シール	NBR
筐体 および関連する周囲温度	1.0982 S460 MC 鋼板、塗装済み ≥-60 °C

#### 表 3: 仕様

仕様	1000 cm <sup>2</sup>
両サイドに機械式トラベルストップ	•
調節動作	•
オン/オフ動作	•

#### 表 4: ベンチレンジ

<u>~</u>		9 1 1			· 编	۸	47		- £		定格ストロ	]ークおよて	「下記供給」	E力(bar)	の際の推力	(kN) 3)
操作部面積(cm²)	定格ストローク (mm)	定格ストロークで ストロークボリュム (dm³)	デッドボリューム (dm³)	最大ストローク (mm ) <sup>1)2)</sup>	ベンチレンジ (bar) (定格ストローク 時の信号空気圧力 田)	可能な追加スプリ グ圧縮 (%)	スプリング圧縮を もなうオペアーデ ングレンツ (bar)	スプリングの数	ストローク 0 mm 時のスプリング張力 (kN) <sup>1) 3)</sup>	定格ストローク時 のスプリング張力 (kN) 3)	1.4	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0
					$0.4 \sim 2.0$		$0.8 \sim 2.4$	6	4	20	-	-	10	20	30	-
					$0.6 \sim 3.0$		$1.2 \sim 3.6$	9	6	30	-	-	-	10	20	30
1000	60	6.4	6.1	80	$0.8 \sim 2.8$	25	$1.3 \sim 3.3$	9	8	28	-	-	2	12	22	-
					$1.0 \sim 3.2^{6)}$		$1.5 \sim 3.7$	10	10	32	-	-	-	8	18	28
					$1.5 \sim 4.2^{6)}$		$2.1 \sim 4.8$	13	15	42	-	-	-	-	8	18

- 1) 下部ベンチレンジ値に基づきます。ゼロトラベルは考慮されません。
- 2) ゼロトラベルはフェールセーフ位置に応じて「寸法」表のようになります。
- 3) 指定された張力はベンチレンジに関連します。
- 6) 「アクチュエータ軸入」作動方向にはありません。

#### 表 5: 寸法1) (mm) · タイプ 3271

操作部面積(cm²)		1000
	$H^{2)}$	313
	H'	267
	Ha	19
 	H4 <sub>rated</sub> FA	165
高さ	H4 <sub>max</sub> FA	169
	H4 <sub>max</sub> FE	185
	H6	54
	H7 <sup>3)</sup>	90
トラベルストップ	H8 <sub>max</sub>	220
±/\(\text{\text{\$\sigma}}\)	ØD	462
直径	ØD2	22
Ød (ねじ)		M60x1.5
接続		G 3/4
(オプションで a)	а	3/4 NPT

<sup>1)</sup> 指定の寸法は、特定の標準デバイス構成における理論上の最大設計値です。あらゆる使用事例を反映しているわけではありません。 デバイスに応じた実際の寸法値は、デバイス構成および具体的な用途によって異なる場合があります。

- <sup>2)</sup> アイボルトが筐体に直接溶接されている仕様では、H' と H は同じです。このケースでは値 H' が適用されます。
- 3) DIN 580 に準拠したアイボルトの高さ。スイベルホイストリングの高さは異なる場合があります。

#### 寸法図

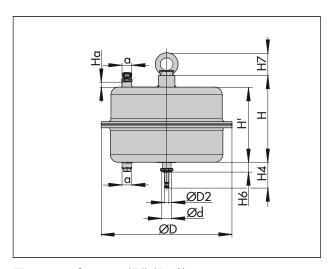
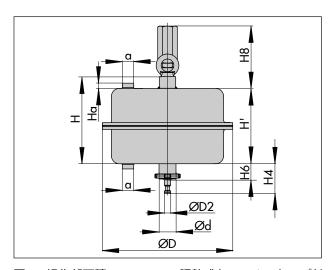


図 3: タイプ 3271、操作部面積 1000 cm<sup>2</sup>



**図 4:** 操作部面積 1000 cm<sup>2</sup>、調整式トラベルストップ付き

#### 表 6: 空気式アクチュエータ タイプ 3271 の重量1)

アクチュエータの タイプ	操作部面積(cm²) 1000		
3271	手動ハンドル無し	kg	80
3271	手動ハンドル付き	kg	180

<sup>1)</sup> 指定の重量は特定の標準デバイス構成に適用されます。アクチュエータのコンフィギュレーションの重量は仕様(材質、操作部スプリングの数など)に応じて変わる場合があります。

#### 付属品

#### スイベルホイストリング

大型空気式アクチュエータ(操作部面積が 355v2 cm² を超える)は、上部のダイヤフラムケー スにめねじが付いていて、アイボルトやスイベルホ イストリングをそこにねじ留めできます。アイボ ルトはアクチュエータを垂直に吊上げるために使用し、配送品に含まれています。スイベルホイストリングは調節弁のアセンブリを直立させて設定するように、または弁に取り付けていないアクチュエータを吊上げられるように設計されています。スイベルホイストリングは別途注文になります(付属品)。

	材料記号			
操作部面積(cm²)	アイボルト (DIN 580)	スイベルホ イストリング		
1000	8322-0135	8442-1018		

# DIN EN 60534-6-1 に準拠したフィードバック接続(トラベルピックオフインタフェイス)

DIN EN 60534-6-1 と NAMUR 推奨に準拠した 各種の弁付属品を、モジュラー方式で設計された SAMSON の調節弁に取り付けることができます(関連する弁の説明書をご覧ください)。取り付け対象 デバイスのトラベルピックオフインタフェイスは、以下の SAMSON アクチュエータの納入品の内容に 含まれています。

- タイプ 3271、操作部面積 1000 cm<sup>2</sup>

#### 空気式アクチュエータ タイプ 3271 およびタイプ 3277 用の文書一覧

		データ		
デバイスのタイプ	操作部面積(cm²)	基本の製品ライン	SAM001 <sup>1)</sup> 製品ライン	取付 取扱説明書
空気式アクチュ エータ タイ プ 3271 およびタ イプ 3277	120	► T 8310-1/4/5/6		► EB 8310-1
	350		► T 8310-11/14/15/16	► EB 8310-6
	175v2 · 350v2 · 750v2			► EB 8310-5
	355v2			► EB 8310-4
空気式アクチュ エータ タイ プ 3271	1000 · 1250v2		► T 8310-12	► EB 8310-2
	1400-120 · 2800 · 2x 2800	► T 8310-2/7	-	► EB 8310-7
	1400-60	► T 8310-3	► T 8310-13	► EB 8310-3
	1400-250	►T 8310-8	-	► EB 8310-8

<sup>1)</sup> 顧客標準 SAM001 は、NAMUR 勧告 NE 53 に適合する SAMSON デバイスを示します。▶ NE53 ニュースレター の定期読者に なると、これらのデバイスのユーザーはハードウェアまたはソフトウェアの変更に関する情報を自動的に受け取ることができま す。SAM001 標準に適合する空気式アクチュエータ タイプ 3271 およびタイプ 3277 向けに、別途作成されたデータシートがあり ます。

#### 調節弁の情報シート

► T 8000-1

#### 注文時の表記

アクチュエータの タ 3271

イプ

操作部面積 ··· cm² ストローク ··· mm

オプション トラベルストップ

ベンチレンジ … bar

作動方向 アクチュエータ軸出(FA)

アクチュエータ軸入(FE)

信号空気圧力コネク G …/… NPT

ション

ハウジングの材質 表 2 を参照

ローリングダイヤフ NBR ラム PVMQ